
サヨナラ

yuutanobu

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サヨナラ

【Nコード】

N3074L

【作者名】

y u u t a n o b u

【あらすじ】

大好きな人との本当の別れにボクがとった行動とは？

朝起きるとボクは涙を流していた。

なんでだろう？そうかキミがもうこの世にいないからだね。

今日はキミの葬式なんだ。

ボクは用意を済ませ涙を拭って顔を洗い家を出た。

ボクは葬式では泣かなかった、頭がぼうつとしていつの間にか時が流れていった。

式が終わるとボクはほかの人たちと同じように式場をでようとしたが、キミの両親に呼びとめられた。

「最後のお別れをしてほしい」そう言われたのでボクはキミとの最後の対面のために式場に戻った。

キミの亡骸と対面すると一気に思い出がよみがえってきた。

キミとはいつも一緒にいたね。一緒に笑ったり泣いたりデートしたりキスしたり時には喧嘩もしたね。

あふれる思いを抑えきれずボクはキミの亡骸にキスをした。

「大好きだよ。でも…サヨナラ。」

心の中でつぶやいた。

常識はずれな行動に親御さんや親族の方もびっくりしてたけど、後悔なんかしていない、キミが「ありがとう」って言うてくれた気がしたから。

サヨナラ…絶対また会えるよね？

(後書き)

恋愛小説？ぽい物は初めてだし、小説自体も経験浅いので文才のな
い点はご容赦くださいな。

感想書いてくれるとうれしいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3074/>

サヨナラ

2010年10月20日19時13分発行